

Searching PAJ

1/1 ページ

## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2000-331024

(43)Date of publication of application : 30.11.2000

(51)Int.Cl.

G06F 17/30

G06F 13/00

G06F 15/00

H04L 29/06

H04M 11/08

(21)Application number : 11-141905

(71)Applicant : SONY CORP

(22)Date of filing : 21.05.1999

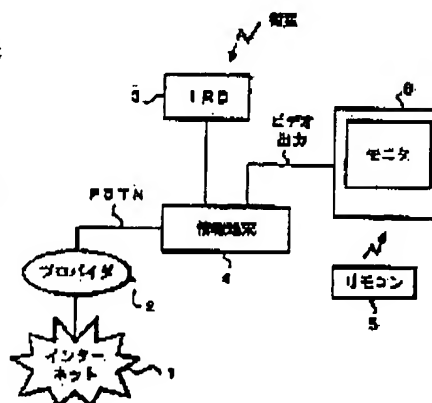
(72)Inventor : YAMAZAKI TOMOTAKA  
INADA SHNSAKU

## (54) INFORMATION RECEPTION EQUIPMENT, INFORMATION TRANSMISSION METHOD, AND INFORMATION TRANSMISSION-RECEPTION SYSTEM

## (57)Abstract

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To obtain information reception equipment, an information transmission method, and an information transmission-reception system which automatically transmits and receives information which a user is interested in.

**SOLUTION:** An information terminal 4 receives information of an information provider together with information, which the user requested, at the time of connection to a provider 2 and preserves information of the information provider and puts restrictions so as to inhibit re-connection to the provider 2 without perusal of preserved information of the information provider. Thus since the user receives information of the information provider together with information, which the user requested, at the time of connection between the provider 2 and the information terminal 4 to reduce the charge for connection to the provider 2, an environment for easier connection to the Internet is obtained.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-331024

(P2000-331024A)

(43) 公開日 平成12年11月30日 (2000.11.30)

| (51) Int.Cl.  | 識別記号  | F I            | テ-マ-ト(参考)         |
|---------------|-------|----------------|-------------------|
| G 0 6 F 17/30 |       | G 0 6 F 15/403 | 3 4 0 A 5 B 0 7 5 |
| 13/00         | 3 5 4 | 13/00          | 3 5 4 D 5 B 0 8 5 |
| 15/00         | 3 1 0 | 15/00          | 3 1 0 A 5 B 0 8 9 |
| H 0 4 L 29/08 |       | H 0 4 M 11/08  | 5 K 0 3 4         |
| H 0 4 M 11/08 |       | G 0 6 F 15/40  | 3 1 0 F 5 K 1 0 1 |

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 8 頁) 最終頁に続く

(21) 出願番号 特願平11-141905

(22) 出願日 平成11年5月21日 (1999.5.21)

(71) 出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(72) 発明者 山崎 友敬

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

ー株式会社内

(72) 発明者 福田 真作

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニ

ー株式会社内

(74) 代理人 100080883

弁理士 松隈 秀盛

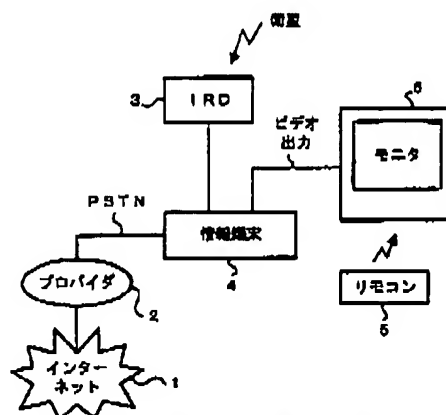
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 情報受信装置、情報送信方法および情報送信受信システム

(57) 【要約】

【課題】 ユーザの興味のある情報を自動的に送信して受信することができる情報受信装置、情報送信方法および情報送信受信システムを提案する。

【解決手段】 情報端末4は、プロバイダ2との接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を保存し、保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、プロバイダ2との再度の接続ができないように制限することにより、ユーザは、プロバイダ2と情報端末4の接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信することで、プロバイダ2への接続料金を少なくすることができるので、より手軽にインターネットに接続することができる環境を得ることができる。



本実施の形態の情報端末の構成を示す全体図

(2)

特開2000-331024

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを介して情報提供者側のサーバから提供された情報の受信を行う各ユーザー側の情報受信装置において、

上記サーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、上記情報提供者の情報を受信し、上記情報提供者の情報を保存する記録手段と、

上記記録手段に保存された上記情報提供者の情報を閲覧しなければ、上記受信装置と上記サーバとの再度の接続ができない制限手段と、

を備えたことを特徴とする情報受信装置。

【請求項2】 請求項1記載の情報受信装置において、ユーザーの個人情報を登録する登録手段と、

上記登録手段に登録された上記個人情報を自動的に上記サーバに送信する個人情報送信手段と、

を備え、上記サーバに対して上記個人情報に基づいてそれぞれ異なる情報を受信するように要求することを特徴とする情報受信装置。

【請求項3】 請求項1記載の情報受信装置において、ユーザーが上記サーバに要求した情報の履歴を解析する解析手段と、

上記解析手段により解析された上記履歴情報を自動的に上記サーバに送信する履歴情報送信手段と、

を備え、上記サーバに対して上記履歴情報に基づいてそれぞれ異なる情報を受信するように要求することを特徴とする情報受信装置。

【請求項4】 ネットワークを介して情報提供者側のサーバから各ユーザー側の受信装置に対して情報の提供を行う情報送信方法において、

上記サーバは、受信装置側においてユーザーが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザーの要求とは無関係に任意の情報をユーザ情報に基づいて選択して受信装置に対して送信することを特徴とする情報送信方法。

【請求項5】 ネットワークを介して情報の提供を行う情報提供者側のサーバと情報の受信を行う各ユーザー側の受信装置との間で情報の送信または受信を行う情報送信受信システムにおいて、

上記サーバは、受信装置側においてユーザーが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザーの要求とは無関係に任意の情報を受信装置に対して送信し、

受信装置は、受信装置と上記サーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、上記情報提供者の情報を受信し、上記情報提供者の情報を記録装置に保存し、上記記録装置に保存された上記情報提供者の情報を閲覧しなければ、上記受信装置と上記サーバとの再度の接続ができないように上記サーバとの接続を制限するようにしたことを特徴とする情報送信受信システム。

【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、例えば、ネットワークを介して情報のやりとりを行う情報端末に適用されるものである。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、例えば、インターネットを介してパーソナルコンピュータ（以下、「パソコン」という。）などの情報端末に各種情報を送ることが行われていた。例えば、インターネットを利用したWeb Browsingにおいて、ユーザーの端末装置におけるリクエストに応じて情報提供者側のサーバから要求された情報を送るインタラクティブな送受信が主に行われてきた。

【0003】 近年これに加えて、Push型と呼ばれる、ユーザーのリクエストに関係なくサーバから定期的に情報を送るサービスが増加してきた。このPush型の場合、ユーザが知らない情報を与えてくれるという点で利点があり、その意義は大きいものである。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、上述した従来のPush型では、上述した利点がある反面、一方的に情報が送られても、その情報がユーザにとって何等興味を引かないものであれば、その意義は薄く、ネットワークに対して無用なトラフィックを増大させることとなり、さらには、ユーザにとっては無関心な情報を受信することにもプロバイダ接続料金、プロバイダ利用料金がかかるため、このようなサービスを敬遠することがあるという不都合があった。

【0005】 本発明は以上の点を考慮してなされたもので、ユーザの興味のある情報を自動的に送信して受信することができる情報受信装置、情報送信方法および情報送信受信システムを提案しようとするものである。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 かかる課題を解決するため本発明の情報受信装置、情報送信方法および情報送信受信システムでは、以下のような手段により構成され、このような本発明によれば以下の作用をする。

【0007】 本発明の情報受信装置は、ネットワークを介して情報提供者側のサーバから提供された情報の受信を行う各ユーザー側の情報受信装置に適用される。特に、サーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を保存する記録手段と、記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、受信装置とサーバとの再度の接続ができない制限手段とを備えた。

【0008】 これにより、最初の情報受信装置とサーバとの接続時において記録手段へ情報提供者の情報を保存される。制限手段により記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しとときにのみ、受信装置とサーバとの再度の接続が可能となる。

(3)

特開2000-331024

【0009】また、本発明の情報送信方法は、ネットワークを介して情報提供者側のサーバから各ユーザー側の受信装置に対して情報の提供を行う情報送信方法に適用される。特に、サーバは、受信装置側においてユーザーが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザーの要求とは無関係に任意の情報をユーザー情報に基づいて選択して受信装置に対して送信する。これにより、ユーザーの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信装置に対して送信する。

【0010】また、本発明の情報送信受信システムは、ネットワークを介して情報の提供を行う情報提供者側のサーバと情報の受信を行う各ユーザー側の受信装置との間で情報の送信または受信を行う情報送信受信システムに適用される。特に、サーバは、受信装置側においてユーザーが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザーの要求とは無関係に任意の情報を受信装置に対して送信し、受信装置は、受信装置とサーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を記録装置に保存し、記録装置に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、受信装置とサーバとの再度の接続ができないようにサーバとの接続を制限する。

【0011】これにより、送信装置側からユーザーの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信装置に対して送信する。受信装置側では最初の受信装置とサーバとの接続時において情報提供者の情報を保存し、情報提供者の情報を閲覧しとときにのみ、受信装置とサーバとの再度の接続が可能とするように制限する。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、適宜図面を参照しながら本発明の実施の形態を詳述する。本実施の形態の情報受信装置、情報送信方法および情報送信受信システムは、インターネットを介して情報を送るサーバなどの情報提供者側とパソコンなどの情報端末側との間において適用されるものであって、情報提供者が効率よく情報を提供するために、ユーザのインターネット接続に必要な費用を負担する代わりに、オフライン時に必ずダウンロードしたその情報を見なければ再度のインターネット接続ができないものである。

【0013】図1は、本発明の実施の形態の情報端末の構成を示す全体図である。図1において、本発明の実施の形態の情報端末は、インターネットプロバイダ2を介してインターネット1に接続されている情報端末4に対して、情報端末4に接続され情報端末4に受信されたデジタル衛星放送のスクランブルを解除してビデオ/オーディオ入力可能なIRD(Integrated Receiver Decoder)3と、赤外線等を用いて情報端末4を動作させるための所定のコードを送るリモートコントローラ(以下、「リモコン」という。)5と、情報端末4に接続され情報端末4からビデオ出力可

能なモニタ6とを有して構成される。

【0014】本実施の形態の情報端末は、インターネットまたは衛星を介して情報提供者から供給されるHTML(Hyper Text Markup Language)情報をモニタ6に表示させるためのものである。ここで、本実施の形態の情報端末4では、特に、プロバイダ2のサーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を保存する記録手段と、記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、情報端末4とプロバイダ2のサーバとの再度の接続ができない制限手段とを有して構成される。

【0015】上述した構成の本発明の実施の形態の情報端末は、以下の動作をする。ユーザが情報端末4からインターネットプロバイダ2にダイヤルアップ接続すると、インターネット1からインターネットプロバイダ2を介して情報端末4にコンテンツがダウンロードされる。データはHTML形式で送付され、情報端末4が解釈してモニタ6に表示する。このとき、情報端末4におけるリンクの指示やブラウザの操作はユーザがリモコン5を用いて行うため、このリモコン5には、例えば上下左右の矢印キーと決定キーなどが装備される。

【0016】ここで、本実施の形態では、特に、プロバイダ2のサーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報端末4の記録手段に情報提供者の情報を保存し、情報端末4の制限手段により記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、情報端末4とプロバイダ2のサーバとの再度の接続ができないように動作する。

【0017】図2は、本実施の形態の情報端末の構成を示すブロック図である。図2において、情報端末4は、外部から供給されまたは衛星を介してIRD3から受信されるビデオ入力をNTSC方式またはPAL方式の画像に変換してモニタ6にビデオ出力するコーデック10と、NTSC方式またはPAL方式のビデオデータを記憶するVRAM11と、VRAM11にグラフィックイメージを描画するグラフィックエンジン12とを有する。

【0018】また、情報端末4は、外部から供給されまたは衛星を介してIRD3から受信されるオーディオ入力を所定の方式に変換してモニタ6にオーディオ出力するオーディオコーデック13と、インターネット1を介してプロバイダ2からPSTN(高速通信回線)により供給される通信データを受信データに変換するモデム14と、IR(赤外線)、シリアル、パラレルおよびその他のインターフェースを行うインターフェース回路15とを有する。

【0019】また、情報端末4は、グラフィックエンジン12と、オーディオコーデック13と、モデム14と、インターフェース回路15とのデータを通すローカ

(4)

特開2000-331024

ルバス16と、所定のプログラムが格納されるフラッシュメモリ17と、情報端末4の動作を制御するCPU20と、CPU20の動作のための制御データが格納されるメモリ21と、CPU20およびメモリ21のデータを通すホストバス19と、ローカルバス16とホストバス19とのデータのやりとりをするバスブリッジ18とを有して構成される。なお、フラッシュメモリ17に替えて、ハードディスク装置(HDD)を用いても良い。

【0020】ここで、本実施の形態の情報端末4では、特に、プロバイダ2のサーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を保存する記録手段としてのフラッシュメモリ17と、記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、情報端末4とプロバイダ2のサーバとの再度の接続ができない制限手段としてのCPU20とを有して構成される。

【0021】このように構成された情報端末4は、以下のような動作をする。電源を入れると、ホストバス19およびローカルバス16を用いてCPU20はデータのやりとりを行うことにより、フラッシュメモリ17に格納されるプログラムが起動される。モデム14は、インターネット1を介してプロバイダ2から供給されたデータを内部処理可能に変換する。モデム14で変換されたデータはメモリ21またはフラッシュメモリ17にダウンロードされる。ダウンロードされたデータをCPU20が解析して、グラフィックエンジン12に供給する。グラフィックエンジン12はVRAM11にグラフィックイメージを描画し、それをNTSC/PALコーデック10がNTSC方式またはPAL方式の画像に変換して、モニタ6へ供給する。また、衛星を介してIRD3から受信される衛星放送データも同様に処理され、メモリ21またはフラッシュメモリ17にダウンロードされ、ダウンロードされたデータをCPU20が解析して、グラフィックエンジン12に供給し、グラフィックエンジン12はVRAM11にグラフィックイメージを描画し、それをNTSC/PALコーデック10がNTSC方式またはPAL方式の画像に変換して、モニタ6へ供給される。

【0022】ここで、本実施の形態では、特に、プロバイダ2のサーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報端末4の記録手段としてのフラッシュメモリ17に情報提供者の情報を保存し、情報端末4の制限手段としてのCPU20により記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、情報端末4とプロバイダ2のサーバとの再度の接続ができないように動作する。

【0023】図3は、本実施の形態の広告送信システムを示す図である。図3において、サーバ31は図1に示したプロバイダ2に対応し、受信装置32は図1に示した情報端末4にそれぞれ対応する。図3において、広告

提供者である広告主30は、広告の送付リスト34をサーバ31に提供する。サーバ31側は送付先リスト34に記載されているユーザの受信装置32がサーバ31に接続35したときは、受信装置32に所定のメッセージを送付する。このメッセージは、広告主30が受信装置32における広告の取得に必要な費用の全てまたは一部を負担する代わりにその広告を送信するという内容のものである。

【0024】ユーザがこのメッセージに基づいて広告の受信に同意した場合、ユーザがインターネット上でサーフィンしている一部の帯域を利用して、サーバ31から受信装置32へ広告送信36を行う。あるいは、ユーザがサーバ31へアクセスしていない時間に、サーバ31側から帯域をフルに使って、受信装置32に広告送信36を行うようにしても良い。

【0025】サーバ31は、受信装置32における広告のダウンロードに要した時間をカウントし、広告送付結果37に基づいて、その間のサーバ31への接続料金、利用料金をユーザではなく、広告主30に料金請求38を行う。

【0026】広告は、受信装置32において、ハードディスク装置(HDD)33に保存され、ユーザは必ずこの広告を見なければならない。広告閲覧39を行ったか否かは受信装置32が認識でき、再度インターネットのサーバ31に接続35した時点で、閲覧通知40をサーバ31に通知し、閲覧していたときのみ、ユーザは再度インターネット接続が可能41となる。

【0027】これにより、ユーザは、サーバ31と受信装置32の接続時に、ユーザの要求した情報と共に、広告主30の広告を受信することで、サーバ31への接続料金を少なくすることができるので、より手軽にインターネットに接続することができる環境を得ることができる。

【0028】次に、上述した本実施の形態の発展例として、個人の趣味趣向にあった広告の送信について説明する。図4は、本実施の形態の個人情報入力画面を示す図である。ユーザは、情報端末4の初期設定時に、モニタ6上の図4に示すような画面で個人情報の入力を行う。図4において、個人情報入力画面50は、住所51、氏名52、年齢53、電話番号54、などの個人情報に加えて、興味のあるジャンル55およびその詳細な設定56を選択できる。例えば、スポーツカテゴリからサッカー、TV(テレビジョン)放送番組カテゴリからドラマ、旅行カテゴリからイタリア旅行、などを選択できる。

【0029】このような個人情報は、図1に示した情報端末4からプロバイダ2のサーバへと送付される。サーバ側ではユーザごとのプロファイルを作成し、広告主はそれを閲覧できる。広告主は、提供する情報に興味のあるユーザを絞って、広告コンテンツを定期的に、あるい

(5)

特開2000-331024

はユーザがプロバイダ2に接続したときに与えることができる。

【0030】例えば、住所に基づいた近所のお買い得情報、年齢に基づいた結婚式情報、あるいは趣味のサッカーに基づいた今週のサッカーTV中継一覧などのコンテンツなどを提供できる。上述した個人情報の提供を用いると、不特定多数のユーザに大量に宣伝するのではなく、興味を持っている人に限定した効率よい広告宣伝が可能となる。

【0031】また、予め入力された個人情報をもとに、ユーザがインターネットアクセスしたときにダウンロードするコンテンツの履歴を受信装置が保持しておいて解析することにより、個人情報を更新してブラッシュアップすることができる。

【0032】また、衛星通信のように同報通信システムの場合、送信されるコンテンツを情報端末4でユーザに適した情報のみを選択的に抽出して、表示するというようにしても良い。

【0033】これにより、個人情報に基づいた広告宣伝戦略を採ることができるので、広告主はコンパクトで効率的な広告宣伝を行うことができ、また、インターネット上でのオンラインショッピングとの連携も採りやすくなる。

【0034】また、ユーザはより簡単にインターネットからの自分の所望のコンテンツを探すことが可能となり、また、同じ興味を持った人の間のコミュニティを作ることができる。

【0035】また、本実施の形態は、TV（テレビジョン）受像機、IRDなどの家電機器に適用することができるため、パソコンを使用するのが難しいと感じる人にも気軽にインターネットを利用することができる。

【0036】上述した本実施の形態の情報受信装置は、ネットワークを介して情報提供者側のサーバから提供された情報の受信を行う各ユーザ側の情報受信装置に適用される。特に、サーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を保存する記録手段としてのフラッシュメモリ17と、記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、受信装置とサーバとの再度の接続ができない制限手段としてのCPU20とを備えた。

【0037】これにより、ユーザは、サーバと情報端末4の接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信することで、サーバへの接続料金を少なくすることができるので、より手軽にインターネットに接続することができる環境を得ることができる。

【0038】また、上述した本実施の形態の情報受信装置において、ユーザの個人情報を登録する登録手段としてのフラッシュメモリ17と、登録手段に登録された個人情報を自動的にサーバに送信する個人情報送信手段としてのモデム14とを備え、サーバに対して個人情報

に基づいてそれぞれ異なる情報を受信するように要求するので、ユーザの興味のある情報のサービスを受けることができる。

【0039】また、上述した本実施の形態の情報受信装置において、ユーザがサーバに要求した情報の履歴を解析する解析手段としてのCPU20と、解析手段により解析された履歴情報を自動的にサーバに送信する履歴情報送信手段としてのモデム14とを備え、サーバに対して履歴情報に基づいてそれぞれ異なる情報を受信するように要求するので、個人情報を更新してブラッシュアップすることにより、最新の個人情報に基づいてユーザの興味のある情報のサービスを受けることができる。

【0040】また、上述した本実施の形態の情報送信方法は、ネットワークを介して情報提供者側のサーバから各ユーザ側の受信装置に対して情報の提供を行う情報送信方法において適用される。特に、サーバは、受信装置側においてユーザが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザの要求とは無関係に任意の情報をユーザ情報に基づいて選択して受信装置に対して送信する。これにより、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を送信することで、サーバへの接続料金を負担することができるので、受信装置側により手軽にインターネットに接続することができる環境を与えることができる。

【0041】また、上述した本実施の形態の情報送信受信システムは、ネットワークを介して情報の提供を行う情報提供者側のサーバと情報の受信を行う各ユーザ側の受信装置との間で情報の送信または受信を行う情報送信受信システムにおいて適用される。特に、サーバは、受信装置側においてユーザが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザの要求とは無関係に任意の情報を受信装置に対して送信し、受信装置は、受信装置とサーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を記録装置に保存し、記録装置に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、受信装置とサーバとの再度の接続ができないようにサーバとの接続を制限する。

【0042】これにより、受信装置において、情報を閲覧していたときのみ、ユーザは再度インターネット接続が可能となり、これにより、ユーザは、サーバと受信装置の接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信することで、サーバへの接続料金を少なくすることができるので、より手軽にインターネットに接続することができる環境を得ることができる。

【0043】

【発明の効果】本発明の情報受信装置によれば、サーバとの接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を保存する記録手段と、記録手段に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、受信装置とサーバとの再度の接続ができない

(6)

特開2000-331024

制限手段とを備えた。

【0044】これにより、ユーザは、サーバと情報端末の接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信することで、サーバへの接続料金を少なくすることができるので、より手軽にインターネットに接続することができる環境を得ることができるという効果を奏する。

【0045】また、本発明の情報受信装置において、ユーザの個人情報を登録する登録手段と、登録手段に登録された個人情報を自動的にサーバに送信する個人情報送信手段とを備え、サーバに対して個人情報に基づいてそれぞれ異なる情報を受信するように要求するので、ユーザの興味のある情報のサービスを受けることができるという効果を奏する。

【0046】また、本発明の情報受信装置において、ユーザがサーバに要求した情報の履歴を解析する解析手段と、解析手段により解析された履歴情報を自動的にサーバに送信する履歴情報送信手段とを備え、サーバに対して履歴情報に基づいてそれぞれ異なる情報を受信するように要求するので、個人情報を更新してブラッシュアップすることにより、最新の個人情報に基づいてユーザの興味のある情報のサービスを受けることができるという効果を奏する。

【0047】また、本発明の情報送信方法によれば、サーバは、受信装置側においてユーザが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザの要求とは無関係に任意の情報をユーザ情報に基づいて選択して受信装置に対して送信する。

【0048】これにより、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を送信することで、サーバへの接続料金を負担することができるので、受信装置側により手軽にインターネットに接続することができる環境を与えることができるという効果を奏する。

【0049】また、本発明の情報送信受信システムによれば、サーバは、受信装置側においてユーザが明示的に要求した情報を受信装置に対して送信し、またはユーザの要求とは無関係に任意の情報を受信装置に対して送信し、受信装置は、受信装置とサーバとの接続時に、

ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信し、情報提供者の情報を記録装置に保存し、記録装置に保存された情報提供者の情報を閲覧しなければ、受信装置とサーバとの再度の接続ができないようにサーバとの接続を制限する。

【0050】これにより、受信装置において、情報を閲覧していたときのみ、ユーザは再度インターネット接続が可能となり、これにより、ユーザは、サーバと受信装置の接続時に、ユーザの要求した情報と共に、情報提供者の情報を受信することで、サーバへの接続料金を少なくすることができるので、より手軽にインターネットに接続することができる環境を得ることができるという効果を奏する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態の情報端末の構成を示す全体図である。

【図2】本発明の実施の形態の情報端末の構成を示すブロック図である。

【図3】本発明の実施の形態の広告送信システムを示す図である。

【図4】本発明の実施の形態の個人情報入力画面を示す図である。

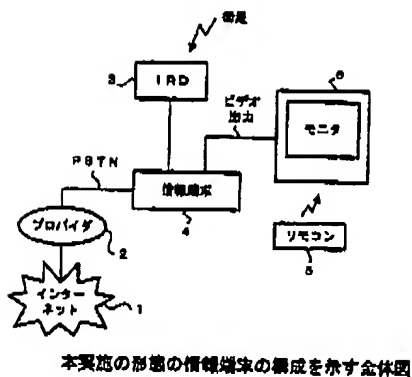
【符号の説明】

1……インターネット、2……プロバイダ、3……I R D、4……情報端末、5……リモコン、6……モニタ、10……NSC/PALコーデック、11……V R A M、12……グラフィックエンジン、13……オーディオコーデック、14……モデム、15……インターフェース回路、16……ローカルバス、17……フラッシュメモリ、18……バスブリッジ、19……ホストバス、20……CPU、21……メモリ、30……広告主、31……サーバ、32……受信装置、33……HDD、34……送付先リスト、35……接続、36……広告送信、37……広告送付結果、38……料金請求、39……広告閲覧、40……閲覧通知、41……インターネットアクセス可能、50……個人情報入力画面、51……住所、52……氏名、53……年齢、54……電話番号、55……興味のあるジャンル、56……詳細設定

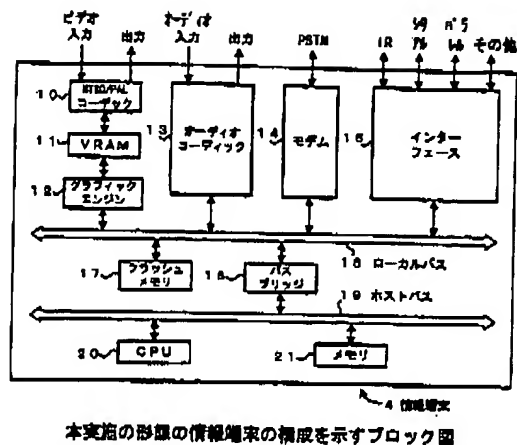
(7)

特開2000-331024

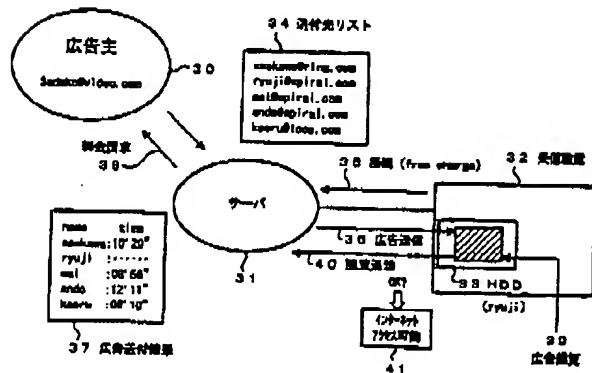
【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

本実施の形態の個人情報入力画面を示す図



(8)

特開2000-331024

フロントページの続き

(51) Int. Cl. 7

識別記号

F I

H 0 4 L 13/00

ターミナル (参考)

3 0 5 Z

Fターム(参考) 5B075 P002 PR03 PR08  
5B085 AA08 BG07  
5B089 GA21 HA10 JA22 JB02 KA16  
KA18 KC52 LB14  
5K034 AA14 AA19 BB05 BB06 DD01  
EE10 FF01 FF11 HH01 HH02  
HH17 HH26 LL01 LL04 LL05  
MM39 NN02  
5K101 KK16 LL01 NN11 NN18 RR14